

第4回

# その悩み 私たちが お応えします!



今回は新商品アルクールについて  
薬剤師5名に伺いました。  
この機会に漢方や生薬に興味を  
持っていただくと幸いです。  
今回もたっぷり2ページでお楽しみください。

## Q 痛みに特化した新商品の 医薬品「アルクール」について 教えてください。

### 漢方薬について

**Q**：漢方薬の症状を知るための尺度である「気・血・水」とはどういうことですか。  
**A**：漢方医学では、人の身体を構成し全身を巡る3つの要素である「気・血・水」が体内をバランス良く巡ることで生命活動が維持され、健康が保たれると考えます。3つの流れが体内で停滞することにより痛みが発生するという漢方独特の考えがあり、特に慢性的な痛みの原因は気滞(気の流れが悪いこと)、水毒(体に余分な水がたまった状態)、瘀血(血の流れが悪いこと)が多いと考えられています。

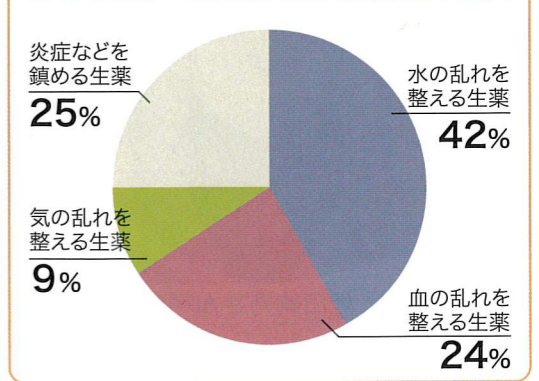
### 新商品アルクールについて

**Q**：新商品アルクールについて教えてください。  
**A**：次のうちどれかに当てはまる方は服用を避けてください。  
①妊婦または妊娠していると思われる人  
②胃腸が弱く下痢しやすい人  
③今までに薬などにより発疹、発赤、かゆみなどを起こしたことがある人  
アルクールは漢方の考え方を踏まえた生薬製剤ですので、体質によっては効果・副作用に影響が出る可能性があります。  
**Q**：飲んではいけな人はいますか。  
**A**：次のうちどれかに当てはまる方は服用を避けてください。  
①妊婦または妊娠していると思われる人  
②胃腸が弱く下痢しやすい人  
③今までに薬などにより発疹、発赤、かゆみなどを起こしたことがある人  
アルクールは漢方の考え方を踏まえた生薬製剤ですので、体質によっては効果・副作用に影響が出る可能性があります。

**A**：当社はリョウシンJ錠をはじめ、痛みに特化した商品の販売をしてまいりました。新商品アルクールは、起きている病気の症状を抑える「対症療法」ではなく、身体の調子を整えることで痛みの原因に働きかける漢方の考え方を踏まえた生薬製剤です。  
**Q**：オリジナル処方について教えてください。  
**A**：アルクールは漢方薬である疎経活血湯(そけいかくけつとう)に合わせた17種類の生薬を独自の比率で配合し、さらにブクリヨウ、ソウジュツなど6種類の生薬末を加えたオリジナル処方です。疎経活血湯は、痛みを散らす生薬、血液の循環を良くする生薬、余分な水分を取り除く生薬などから構成されています。効能・効果としては関節痛、腰痛、



図1:「アルクール」に含まれる生薬成分の割合



神経痛、筋肉痛が認められていますが、特に腰から脚など下半身の痛みにも効果があるとされ、変形性関節症、変形性脊椎症、関節リウマチなどの痛みにも用いられているようです。疎経活血湯が血液の循環を改善することに重きを置いているのに対して、漢方では神経痛や痺れは体内の不要な水分も原因で起こるといわれています。アルクールには、水の乱れを整えるブクリヨウ、ソウジュツが生薬末として配合されており、エキス剤にはない水に溶けにくい成分や香りの成分が豊富に含まれています。  
**Q**：成分について教えてください。  
**A**：生薬成分の構成は、図1の通りです。神経痛や関節痛、痺れなどを生じる病気は古来より風湿の病といわれており、それらの病を改善していくためには「水の乱

### 効能効果について

**Q**：どのような痛みにも効きますか。  
**A**：ロイマチス、神経痛、関節痛、筋肉痛、腰痛、打撲痛の痛み症状に対して効果があります。ロイマチスとはリウマチのことで関節や筋肉に激しい痛みや腫れを伴う疾患の総称です。現在は主に関節リウマチのことを指します。

**Q**：アルクールはリウマチの症状(こわばり、腫れなど)に効きますか。  
**A**：関節リウマチの主な症状は関節の痛みや腫れです。また朝起きた時の手足のこわばり、動かす際は関節リウマチに特徴的な症状です。アルクールにはリウマチによる痛みや腫れを和らげる生薬成分を含んでいます。関節が変形して手足が動かしにくい状態になると改善することは難しくなります。

**Q**：急な痛みにも効きますか。  
**A**：急に痛くなり1カ月以内でおさまる痛みが急性の痛みです。アルクールは関節痛、筋肉痛、打撲痛、といった急性の痛み症状に対して効果が期待されます。

### 用法・用量

**Q**：用法用量について教えてください。  
**A**：1回3カプセル。1日2〜3回随時

服用となっています。ご自分の都合の良い

時に服用してください。一般的に1日3回服用する薬は服用間隔を4時間以上あけるようにしてください。  
**Q**：飲んではいけな人はいますか。  
**A**：次のうちどれかに当てはまる方は服用を避けてください。  
①妊婦または妊娠していると思われる人  
②胃腸が弱く下痢しやすい人  
③今までに薬などにより発疹、発赤、かゆみなどを起こしたことがある人  
アルクールは漢方の考え方を踏まえた生薬製剤ですので、体質によっては効果・副作用に影響が出る可能性があります。

### 飲み合わせについて

**Q**：リョウシンJ錠と併用しても良いですか。  
**A**：リョウシンJ錠は、各種ビタミン剤を主成分として傷ついた神経や筋肉に栄養を与え、修復するものを助けたり、血行を良くすることで痛みや痺れを和らげる薬です。一方アルクールは「気・血・水」を整える生薬も多数配合されており、痛みの緩和に働きかける生薬製剤です。作用の仕方がリョウシンJ錠と異なるため飲み合わせ上の問題もなく併用していただいて構いません。

**Q**：リョウシンJ錠から切り替えても良いですか。  
**A**：リョウシンJ錠で効果が実感できなかった方は切り替えても良いと思われ

ないと思われ

ます。ただし、胃腸が弱く下痢しやすい方はアルクールをお勧めできません。  
**Q**：病院の薬(リウマチ薬)からアルクールへの切り替えや併用はしても良いですか。  
**A**：アルクールは、リウマチに伴う関節炎による痛みには効果が期待できます。が、関節破壊を防ぐといった効果はありません。病院で処方されている薬剤の服用を自己判断で中止されることはおやめください。併用される場合は医師、薬剤師にご相談ください。  
**Q**：他の漢方薬との併用はしても良いですか。  
**A**：同じ生薬を含む漢方薬、特にカンゾウを含むものとの併用は、注意が必要です。初めて服用される際は、必ず医師・薬剤師又は登録販売者にご相談ください。  
**Q**：どのくらい飲めば効果が期待できますか。  
**A**：個人差はありますが、まずは用法用量を守り、1カ月飲み続けてください。効果の兆しを感じられた方は、引き続き服用されることをお勧めします。なお、服用して気になることがありましたら、弊社の薬剤師にご相談ください。

### 副作用について

**Q**：どんな副作用がありますか?  
**A**：漢方薬は一般的に副作用が少ないと思われている方もおられますが、漢方薬にも副作用はあります。アルクールでは、発

疹・発赤・かゆみ・吐き気・嘔吐・食欲不振・胃部不快感・腹痛・下痢などの副作用が報告されています。これらの症状があらわれた場合は服用を中止しかかりつけの医師、薬剤師にご相談ください。2019年6月末時点では弊社にアルクールに係る重い副作用は報告されていません。

ゆき 栗本 祐希先生



### 富山常備薬グループに 新しい薬剤師の先生が 仲間入りしました!

富山きときと倶楽部をご覧の皆様、初めまして!前職ではドラッグストアで処方箋調剤、OTC医薬品の販売に携わっていました。その経験を活かし医薬品の知識を皆様にお届けしたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします!



第2類医薬品  
アルクール®